

令和3年度

■ 議会報特別委員会

行政視察報告書 ■

○視察期間 令和4年1月18日

○視察先および視察テーマ

・ 上川郡和寒町

『議会報の編集について』

・ 中川郡美深町

『議会報の編集について』

○参加委員 委員長 川村 幸栄

副委員長 山崎 真由美

委員 高橋 伸典

五十嵐 千絵

今村 芳彦

三浦 勝秀

富岡 達彦

2022年1月18日（火）議会だよりの編集について、和寒町議会、美深町議会を視察させていただきましたので、ご報告いたします。

まず、視察の目的と経緯ですが、市民のみなさんに議会を知っていただく、より身近に感じていただくためのツールとして「議会だより」は重要な役割を課せられていると思います。そして、いかにしてこの議会だよりを手にとって読んでいただくかは、私たち議会報特別委員会の役割と認識しているところです。

議会報特別委員会は、任期中1回の視察が認められていますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大で、視察を見送らざるを得ない状況が続いていました。任期も残すところ1年ではありますが、今回視察させていただいた先進的な取り組みについて、委員会の中で十分に検討をして、市民のみなさんにお返しできるようにしたいと思います。

今回視察させていただきたいとお願いしました和寒町議会、美深町議会の議会だよりは、北海道町村議長会広報コンクールで入選されています。住民のみなさんに知らせたいことは何か、住民のみなさんが知りたいと思っていることは何か、それをどう伝えるかを議論し合いながらそれぞれの議会の持ち味を発揮し、編集に取り組みされていることが伝わる議会だよりとなっていることから、ぜひ視察させていただきたいとお願いしたところです。

■ 上川郡和寒町：「議会報の編集について」

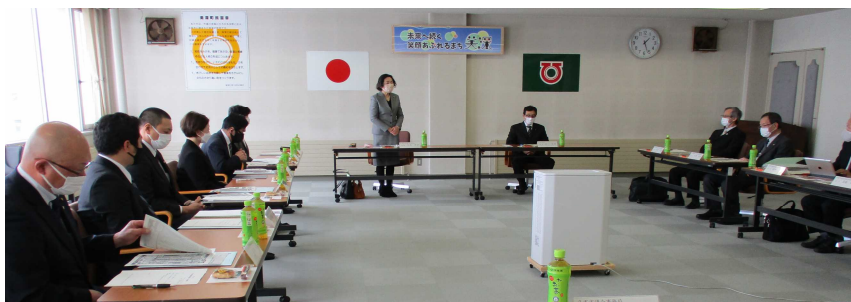
10時に和寒町議会を訪れ、佐々木広行議長のご挨拶をいただき、小野田久美子広報委員会委員長より編集等についてお話を聞きました。町民へのインタビューコーナーを最終ページに掲載し「町への要望は」という項目もあり、住民登場型の誌面構成を行っています。当委員からは参考にしたいとの声が多くあったところです。



三密を避けた広い会場で視察させていただきました。

和寒町議会

■ 中川郡美深町：「議会報の編集について」



視察を受け入れていただいたお礼を述べる川村委員長。 美深町議会

午後からは、美深町議会を訪問し南和博議長のご挨拶をいただき、藤原芳幸広報特別委員会委員長よりお話を聞きました。定例議会の予告版、

速報版、基本版を次々に発行して、議会の様子をより詳しくお知らせしています。さらに、昨年4月から広報モニター制度を導入し、住民から直接感想等を聴かれています。

美深町議会の視察後、美深町役場庁舎内の1室をお借りして、当委員会委員で視察内容等の感想や意見を出し合い、今後の議会だよりについて話し合いました。

視察の中では、両委員会とも、写真や空白、見出し文字の効果的配置に配慮した誌面構成を行い、伝わりやすい議会だよりを制作していることと、二次元コードの効果的な活用も含め、両委員会の参考事例を確認することができました。

今回の視察を通し、名寄市議会「議会だより」にすぐ反映できること、議会全体で検討が必要なこと等を確認し合いながら、わかりやすく、読んでみたい議会だよりを目指したいと思います。

以上報告といたします。